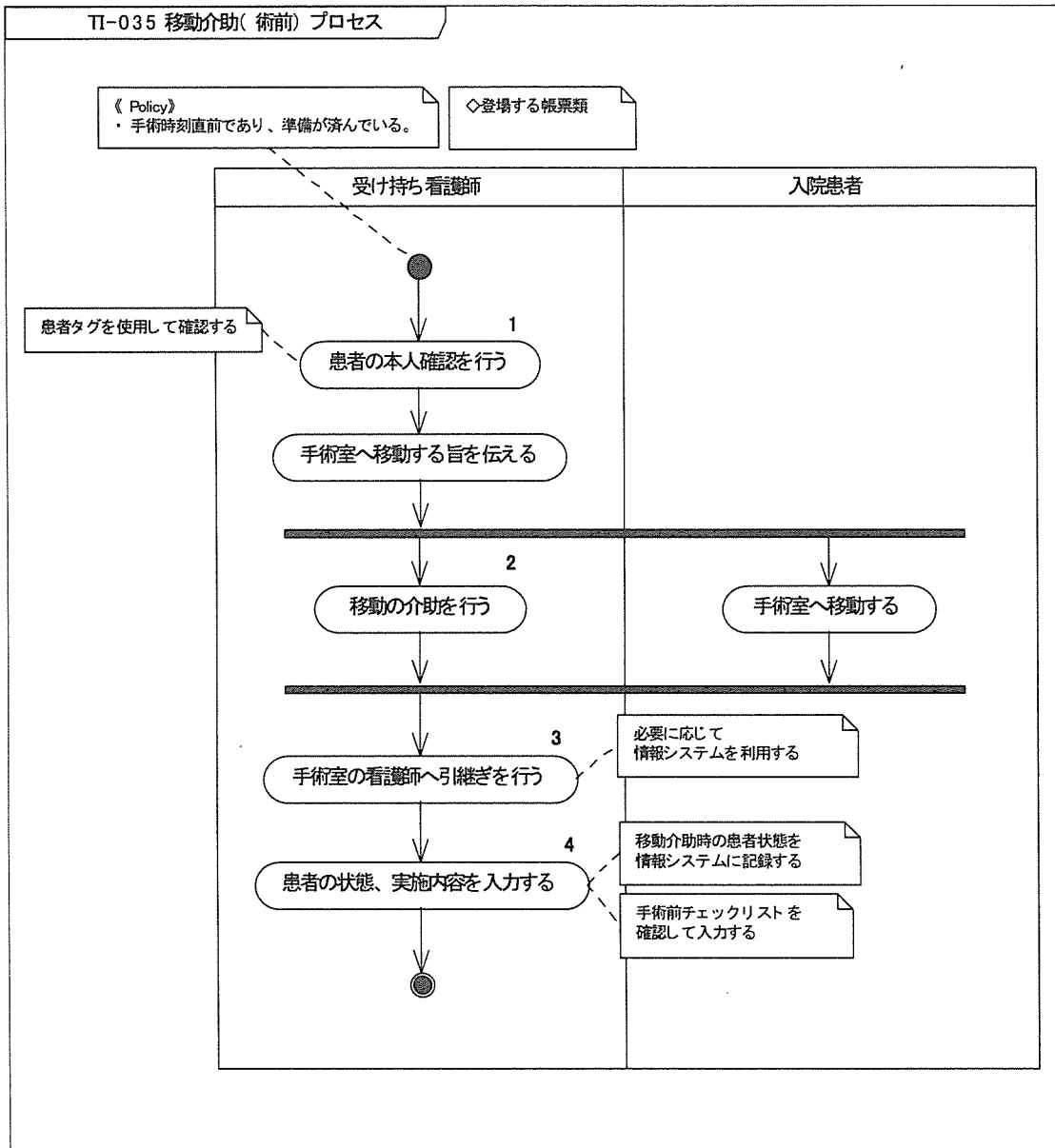


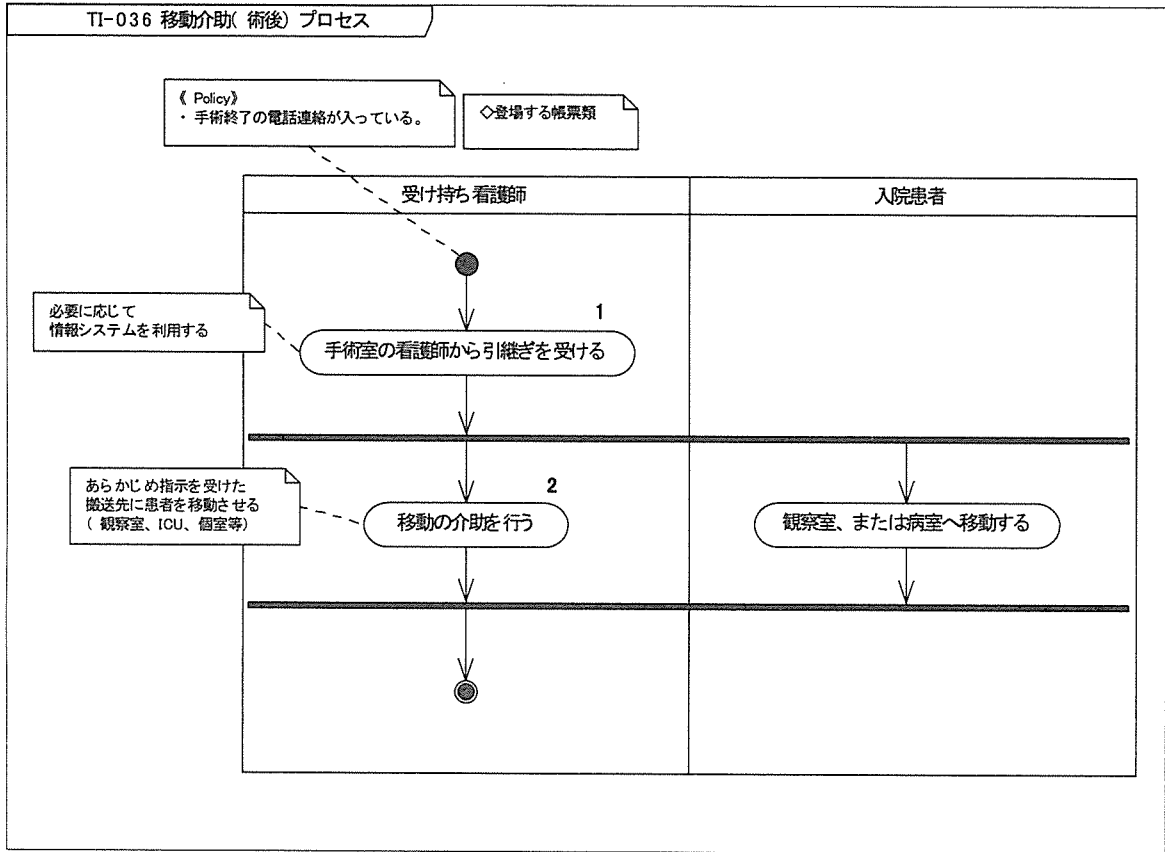
TI-035 移動介助(術前)プロセス



TI-035 移動介助(術前)プロセス(表)

No.	誤り	影響	原因	対策	
				情報システム	情報システム以外
1	本人確認を誤る	当該患者に対して手術を行うことができない 他の患者に対して手術が行われる	記憶のみに頼った本人確認をする	容易で確実性の高い照合方法を提供する(バーコード、ICタグ等の活用)	二重チェック、あるいはベアによるチェックを義務付ける
			不十分な情報で本人確認を行う	容易で確実性の高い照合方法を提供する(バーコード、ICタグ等の活用)	患者に氏名等の識別可能な情報を応えてもらう
2	本人確認を怠る 転倒・転落させる	患者の体に不要な負荷を与える	作業手順を守らない		患者に氏名等の識別可能な情報を応えてもらう
			不注意による 介助する人数が不足している 作業方法が不適切である		作業手順を明確にし、徹底する 作業上の注意事項を周知する 複数人で介助を行う 訓練を行う マニュアルを作成し、周知する
3	内容を誤る	診療上の注意点を押さえた手術ができない	思い違いによる		伝達された内容に誤りがないか受領者が確認する
4	内容を誤る	誤った情報に基づいた診療が行われる 不足した入力内容に基づいた診療が行われる	入力時の操作性が悪い	入力を誤りにくい操作法を採用する	
			入力時の確認を怠る	確認を促す表示を行う	
	内容が不足する	知識・経験が不足している	内容の妥当性を検証するための機能を提供する	勉強会の開催等を行う	
		入力に十分な時間がかげられない	迅速に入力できるような操作性を実現する	入力代行者などの職員を配置する	
	入力を忘れる	記憶していた内容を忘れている	作業環境に適合する入力機器を用意する		
		不注意による	携帯端末やベッドサイド端末で情報の発生時に入力できるようにする		
	入力を怠る 表現が不適切である	作業状況が不適切である	注意を喚起する表示を行う 当該業務が完了しないと次に進めないよう制御する	他業務の割込を抑制し、当該作業に集中できる状況を整える	
		作業手順を守らない	当該業務が完了しないと次に進めないよう制御する	作業手順を明確にし、徹底する	
	用語や記載方法が不適切である	標準的な用語・記載方法呼び出す機能を提供する	業務上使用する用語や表現を標準化し、周知する		
	共通認識となっていない内容を入力する	共通認識となるべき情報を周知する機能を提供する(情報の回覧、掲示板等)	マニュアルの整備、勉強会の開催等、知識の共有化を行う		

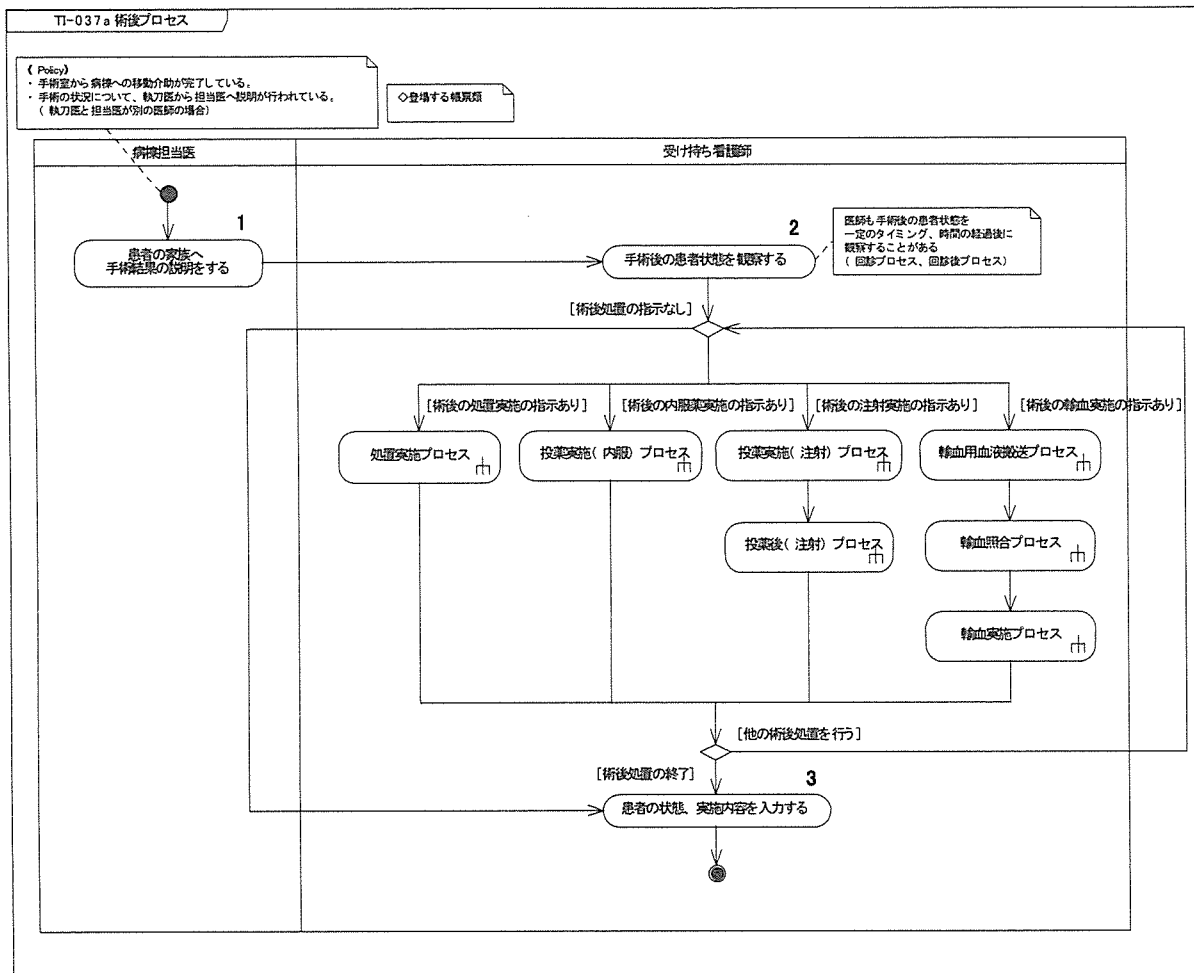
TI-036 移動介助(術後)プロセス



TI-036 移動介助(術後)プロセス(表)

No.	誤り	影響	原因	対策	
				情報システム	情報システム以外
1	内容を誤る	最適な術後のケアが行えない	思い違いによる		伝達された内容に誤りがないか受領者が確認する
	内容が不足する		口頭でのみ伝達している		重要度の高い情報は、情報システムによる伝達を行う
	伝達を忘れる		不注意による		作業忘れ防止のチェックリスト等を使用する
			作業状況が不適切である		他業務の割込を抑制し、当該作業に集中できる状況を築く
2	伝達を怠る	患者の体に不要な負荷を与える	作業手順を守らない		作業手順を明確にし、徹底する
	転倒・転落させる		不注意による		作業上の注意事項を周知する
			介助する人数が不足している		複数人で介助を行う
			作業方法が不適切である		訓練を行う
					マニュアルを作成し、周知する

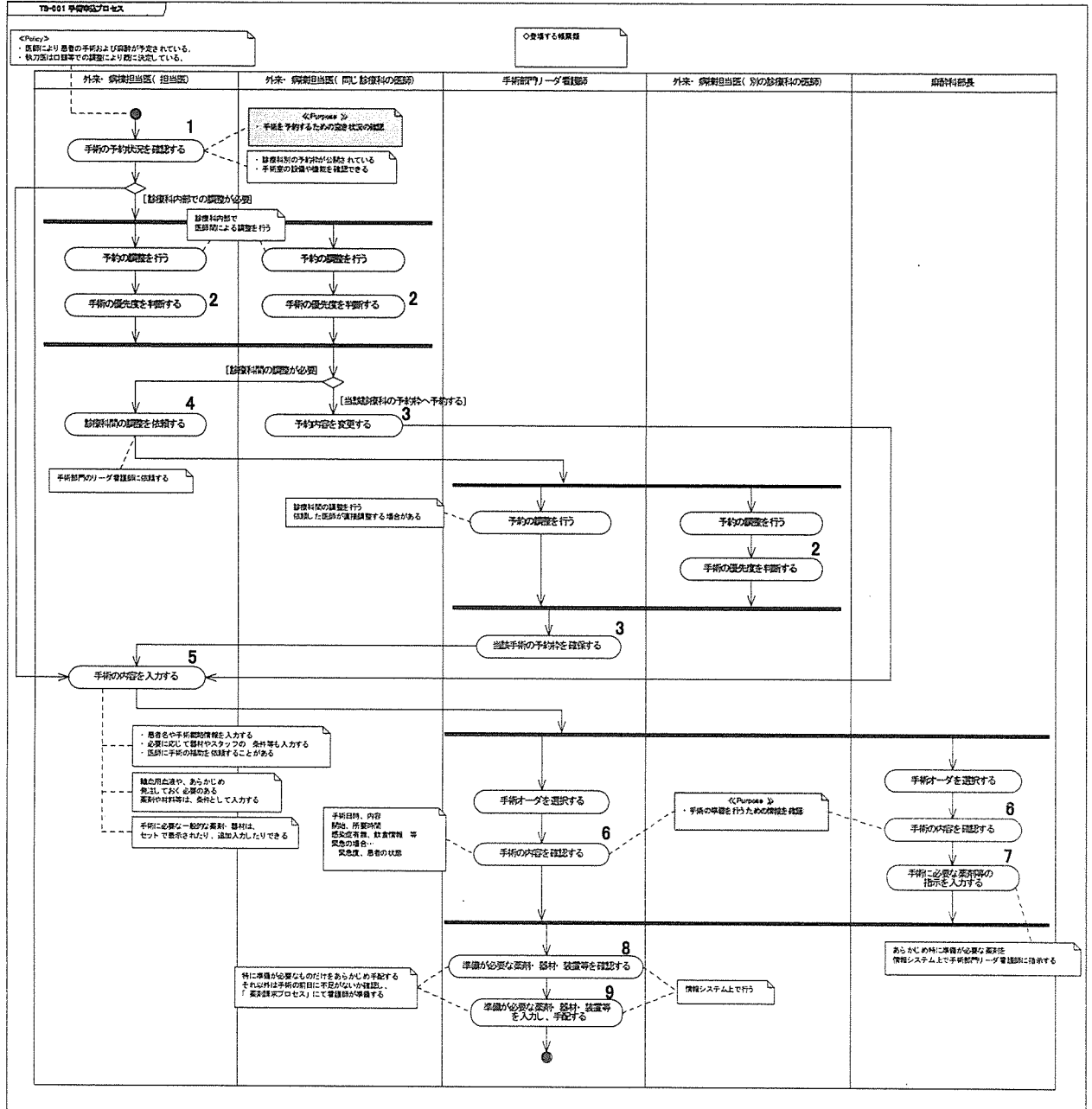
TI-037a 術後プロセス



TI-037a 術後プロセス(表)

No.	誤り	影響	課題	対策	
				情報システム	情報システム以外
1	誤って認識する 内容を理解できない	術後の留意事項に、患者の家族が適切に対応できない	受領時の確認を怠る		受領した内容の理解に誤りがないか医師に確認する
			情報の内容が難解である		患者に合わせた難易度で表現する 看護師が情報伝達のサポートを行う
			内容が不足する	患者説明用の画面を表示する	看護師が情報伝達のサポートを行う
2	観察を怠る 観察を忘れる 異状を見落とす 誤認する	最適な術後のケアが行えない 異状への対応が遅れる	作業手順を守らない		作業手順を明確にし、徹底する
			不注意による		作業遅れ防止のチェックリスト等を使用する
			作業状況が不適切である		他業務の対応を抑制し、当該作業に集中できる状況を整える
			知識・経験が不足している		勉強会の開催等を行う
			知識・経験が不足している		知識・経験を持った職員がサポートする 勉強会の開催等を行う 知識・経験を持った職員がサポートする
3	内容を誤る 内容が不足する 入力を忘れる 入力を怠る 表現が不適切である	誤った情報に基づいた術後のケアが行われる 不足した入力内容に基づいた術後のケアが行われる	入力時の操作性が悪い	入力を誤りにくい操作法を採用する	
			入力時の確認を怠る	確認を促す表示を行う	
			知識・経験が不足している	内容の妥当性を検証するための機能を提供する	勉強会の開催等を行う
			入力に十分な時間がかけられない	迅速に入力できるような操作性を実現する	入力代行者などの職員を配置する
			記憶していた内容を忘れてる	作業環境に適合する入力機器を用意する	
			不注意による	携帯端末やベッドサイド端末で情報の発生時に入力できるようにする	
			作業状況が不適切である	注意を喚起する表示を行う 当該業務が完了しないと次に進めないよう制御する	他業務の対応を抑制し、当該作業に集中できる状況を整える
			作業手順を守らない	当該業務が完了しないと次に進めないよう制御する	作業手順を明確にし、徹底する
			用語や記載方法が不適切である	標準的な用語・記載方法を呼び出す機能を提供する	業務上使用する用語や表現を標準化し、周知する
			共通認識となっていない内容を入力する	共通認識となるべき情報を周知する機能を提供する(情報の閲覧、提示等)	マニュアルの整備、勉強会の開催等、知識の共有化を行う

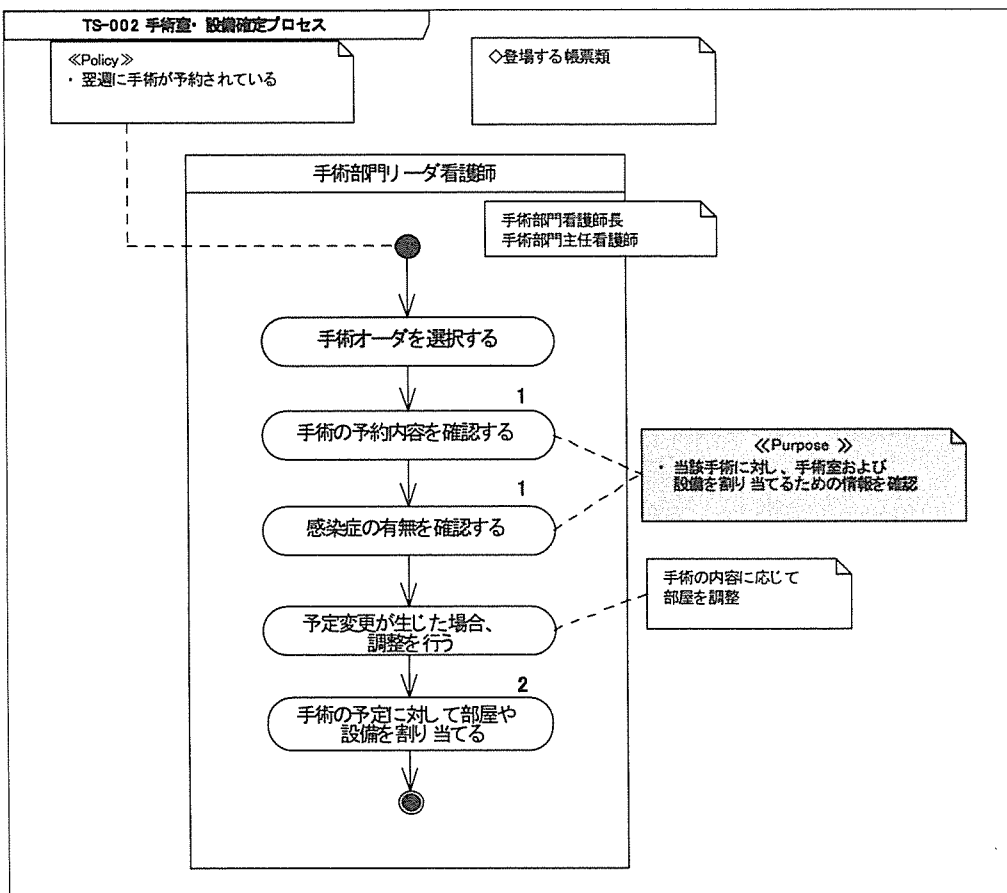
TS-001 手術申込プロセス



TS-001 手術申込プロセス(表)

No.	誤り	影響	課題	対策	
				情報システム	情報システム以外
1	内容を見誤る	当該手術の予約を最適な予約枠へ行うことができない	見誤りやすい表示方法である	大きさや色、配置等を工夫した表示をする	
2	判断を誤る	手術が遅れることで患者の容態に影響が出る	知識・経験が不足している		場面に応じた判断基準を明確にしておく
3	内容を誤る	手術が遅れることで患者の容態に影響が出る	入力時の操作性が悪い 入力時の確認を怠る 知識・経験が不足している	入力を誤りにくい操作法を採用する 確認を促す表示を行う	
4	内容を誤る 内容が不足する	手術が遅れることで患者の容態に影響が出る 内容が不足する	思い違いによる 口頭でのみ伝達している		勉強会の開催等を行う 周辺情報も合わせて伝え、内容に矛盾がないか確認できるようにする 重要度の高い情報は、情報システムによる伝達を行う
5	内容を見誤る 内容が不足する 表現が不適切である	誤った情報に基づき手術や麻酔の準備が行われる 情報が不足したまま手術や麻酔の準備が行われる	入力時の操作性が悪い 入力時の確認を怠る 知識・経験が不足している 入力に十分な時間がかけられない	入力を誤りにくい操作法を採用する 確認を促す表示を行う 迅速に入力できるような操作性を実現する 作業環境に適合する入力機器を用いる	勉強会の開催等を行う
6	内容を見誤る 内容を理解できない	誤った情報に基づいた手術の準備が行われる 情報が不足したまま手術の準備が行われる	見誤りやすい表示方法である 知識・経験が不足している 用語や記号方法が不適切である 共通認識になっていない知識を要求する	大きさや色、配置等を工夫した表示をする ヘルプや辞書など知識・経験を補う機能を提供する 標準的な用語・記号方法呼び出す機能を提供する 共通認識となるべき情報を周知する機能を提供する(情報の閲覧、掲示板等)	マニュアルの整備、勉強会の開催等、知識の共有化を行う 業務上使用する用語や表現を標準化し、周知する マニュアルの整備、勉強会の開催等、知識の共有化を行う
7	内容を誤る 内容が不足する 表現が不適切である	手術に必要な薬剤等が準備されない	入力時の操作性が悪い 入力時の確認を怠る 知識・経験が不足している 入力に十分な時間がかけられない	入力を誤りにくい操作法を採用する 確認を促す表示を行う 迅速に入力できるような操作性を実現する 作業環境に適合する入力機器を用いる	勉強会の開催等を行う
8	内容を見落とす 内容を見誤る	手術に必要な薬剤、器材、装置が準備されない	他の情報に埋もれてしまっている 見誤りやすい表示方法である	あらかじめ操作目的に必要な情報に絞って表示する 操作目的上必要な情報を強調して表示する 大きさや色、配置等を工夫した表示をする	
9	内容を誤る 内容が不足する	手術に必要な薬剤、器材、装置が準備されない 内容が不足する	入力時の操作性が悪い 入力時の確認を怠る 知識・経験が不足している 入力に十分な時間がかけられない	入力を誤りにくい操作法を採用する 確認を促す表示を行う 迅速に入力できるような操作性を実現する 作業環境に適合する入力機器を用いる	勉強会の開催等を行う

TS-002 手術室・設備確定プロセス



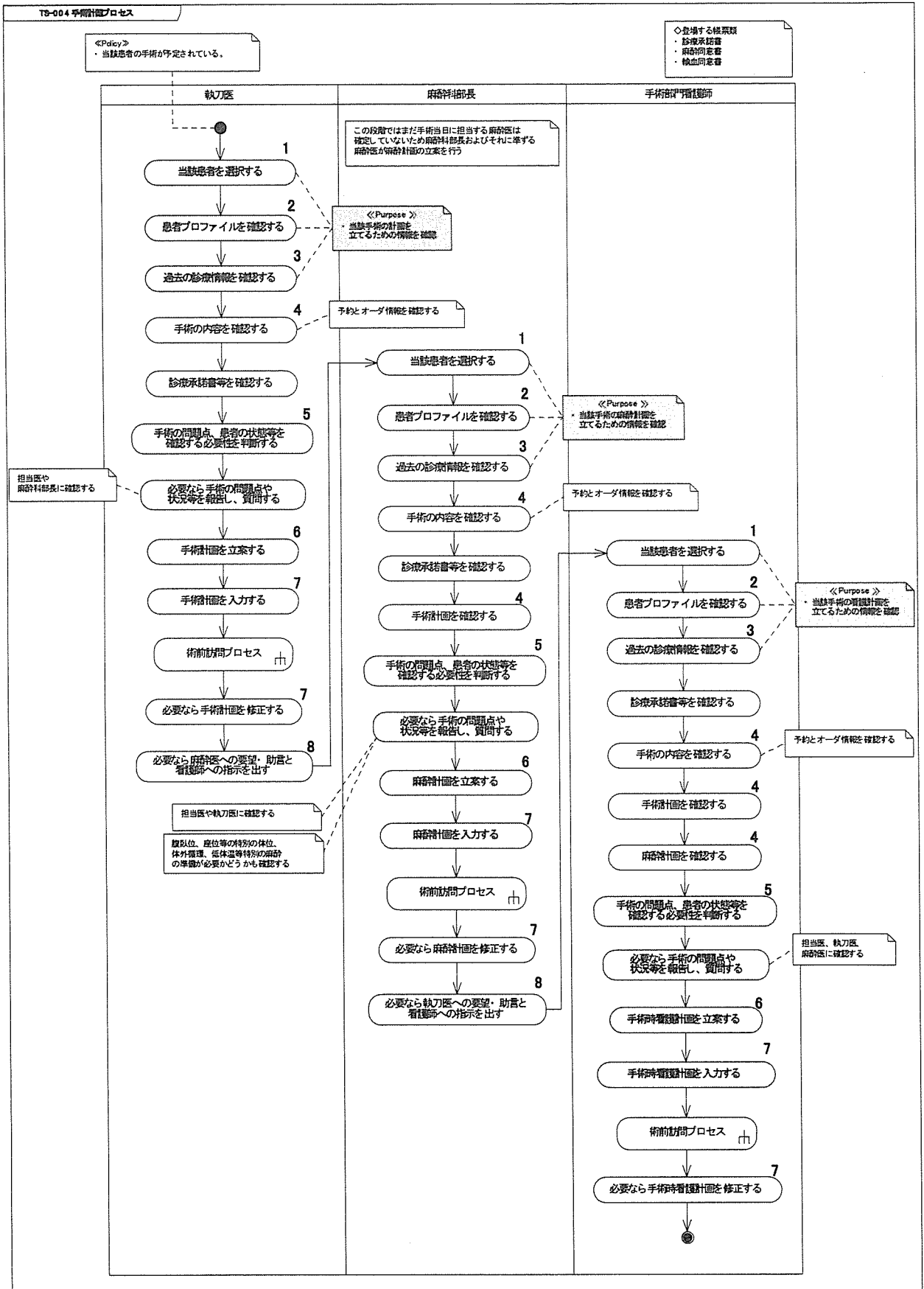
TS-002 手術室・設備確定プロセス(表)

No.	誤り	影響	原因	対策	
				情報システム	情報システム以外
1	内容を見誤る 内容を理解できない	・手術に適合する部屋や設備が割り当てられない ・手術に必要な設備が割り当てられない	見誤りやすい表示方法である	大きさや色、配置等を工夫した表示をする	
			知識・経験が不足している	ヘルプや辞書など知識・経験を補う機能を提供する	マニュアルの整備、勉強会の開催等、知識の共有化を行う
			用語や記載方法が不適切である	標準的な用語・記載方法呼び出す機能を提供する	業務上使用する用語や表現を標準化し、周知する
			共通認識になっていない知識を要求する	共通認識となるべき情報を周知する機能を提供する(情報の回覧、掲示板等)	マニュアルの整備、勉強会の開催等、知識の共有化を行う
2	内容を読み取る	・手術に対して部屋や設備が割り当てられない ・手術に適合する部屋や設備が割り当てられない ・手術に必要な設備が割り当てられない	入力時の操作性が悪い	入力を誤りにくい操作法を採用する	
			入力時の確認を怠る	確認を促す表示を行う	
			知識・経験が不足している		勉強会の開催等を行う

TS-003 手術要員確定プロセス(表)

No.	誤り	影響	課題	対策		
				情報システム	情報システム以外	
1	内容を見誤る	手術に適合する看護師や麻酔医が割り当てられない	見誤りやすい表示方法である	大きさや色、配置等を工夫した表示をする		
			知識・経験が不足している	ヘルプや辞書など知識・経験を補う機能を提供する	マニュアルの整備、勉強会の開催等、知識の共有化を行う	
	用語や記載方法が不適切である		標準的な用語・記載方法呼び出す機能を提供する	業務上使用する用語や表現を標準化し、周知する		
	共通認識になっていない知識を要求する		共通認識となるべき情報を周知する機能を提供する(情報の回覧、掲示板等)	マニュアルの整備、勉強会の開催等、知識の共有化を行う		
2	内容を誤る	-手術に適合する看護師が割り当てられない -手術に必要な看護師が割り当てられない	入力時の操作性が悪い	入力を誤りにくい操作法を採用する		
3	内容を誤る	-手術に適合する麻酔医が割り当てられない -手術に必要な麻酔医が割り当てられない	入力時の操作性が悪い	入力を誤りにくい操作法を採用する		
4	内容を誤る	看護師や麻酔医の予定が確定されない	入力時の操作性が悪い	入力を誤りにくい操作法を採用する		
	入力を忘れる		不注意による	注意を喚起する表示を行う 当該業務が完了しないと次に進めないよう制御する	作業忘れ防止のチェックリスト等を使用する	
			作業状況が不適切である		他業務の割り込を抑制し、当該作業に集中できる状況を整える	
	入力を怠る		作業手順を守らない	当該業務が完了しないと次に進めないよう制御する	作業手順を明確にし、徹底する	

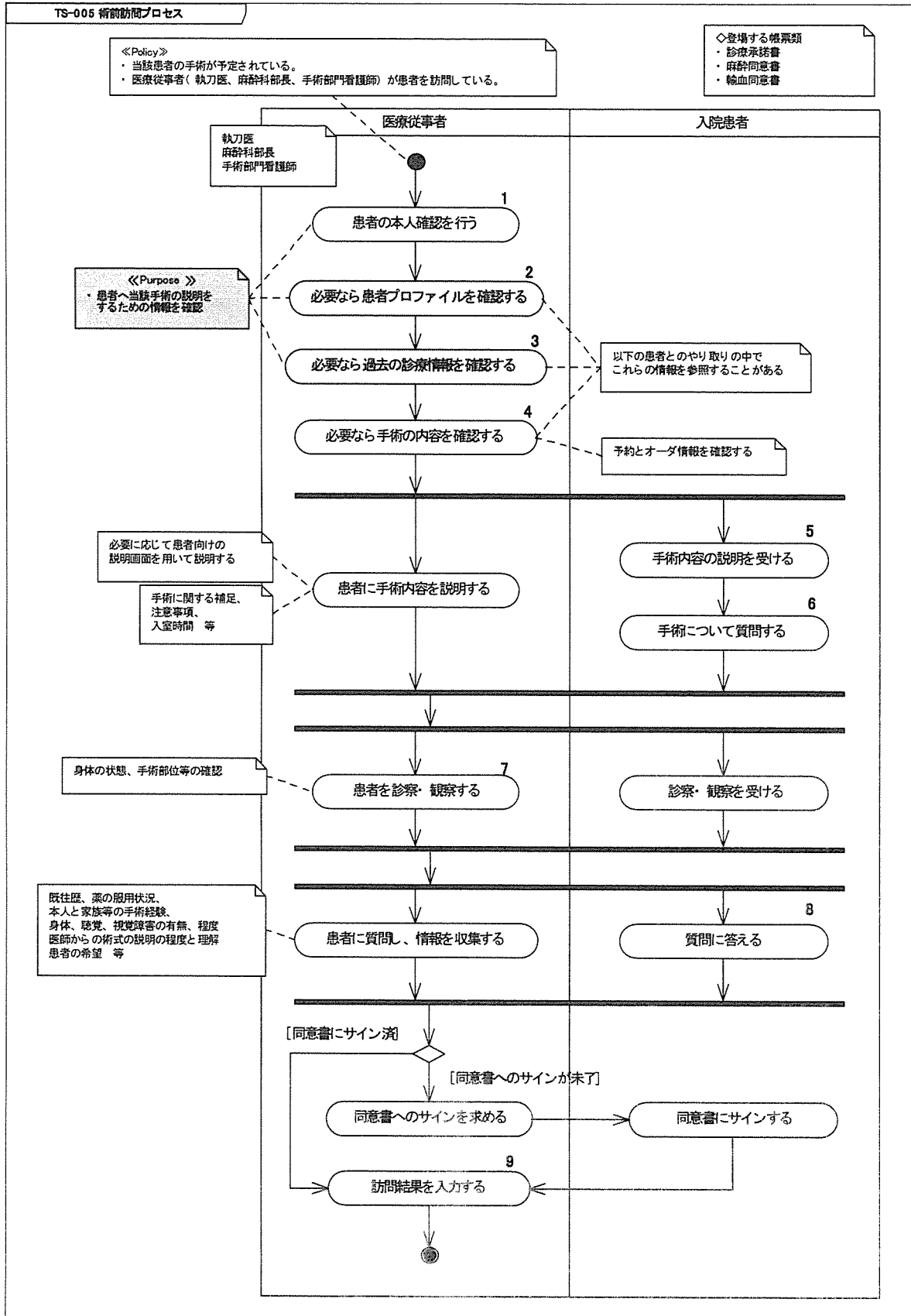
TS-004 手術計画プロセス



TS-004 手術計画プロセス(表)

No.	誤り	影響	課題	情報システム	情報システム以外
1	選択を誤る	・当該患者に対して手術計画が立案できない ・他の患者に対して手術計画が立案される	類似した選択候補が複数表示されている	類似する候補との差別が可能な情報を合わせて表示する 特に類似した項目がある場合は、それに合わせた表現をする(同姓同名を知らせる等) 項目を選択した際に、より詳細な情報を表示し、確認を促す	
			選択時の操作性が悪い	選択を誤りにくい操作法を採用する	
2	内容を見落とす 内容を見損る 確認を忘れる	病歴、アレルギー等、診療上の注意点を押さえた手術計画の立案ができない	他の情報に埋もれてしまっている	選択結果が明確に分かるような表示方法を採用する あらかじめ操作目的に必要な情報に絞り込んで表示する 操作目的に必要な情報を強調して表示する	
			見取りやすい表示方法である 不注意による	大ききや色、配置等を工夫した表示をする 注意喚起する表示を行う 確認した旨の操作を要求し、それが完了しないと次に進めないよう制御する	作業漏れ防止のチェックリスト等を使用する
			作業状況が不適切である		他業務の割込を抑制する等、当該作業に集中できる環境を整える
			作業手順を守らない	確認した旨の操作を要求し、それが完了しないと次に進めないよう制御する	作業手順を明確にし、徹底する
3	内容を見落とす 内容を見損る 確認を忘れる 知るべきことを知ることができない 内容を理解できない	過去の診療情報からポイントを押さえた手術計画の立案ができない	他の情報に埋もれてしまっている	あらかじめ操作目的に必要な情報に絞り込んで表示する 操作目的に必要な情報を強調して表示する	
			見取りやすい表示方法である 不注意による	大ききや色、配置等を工夫した表示をする 注意喚起する表示を行う 確認した旨の操作を要求し、それが完了しないと次に進めないよう制御する	作業漏れ防止のチェックリスト等を使用する
			作業状況が不適切である		他業務の割込を抑制する等、当該作業に集中できる環境を整える
			作業手順を守らない	確認した旨の操作を要求し、それが完了しないと次に進めないよう制御する	作業手順を明確にし、徹底する
			思考過程に合っていない表示方法である	利用者の目的に合ったビュー(情報の見え方)を提供する	
			知識・経験が不足している	ヘルプや辞書など知識・経験を補う機能を提供する	マニュアルの整備、勉強会の開催等、知識の共有化を行う
4	内容を見損る 内容を理解できない	・手術の内容を十分に把握しないまま手術計画が立案される ・誤った情報にもとづく手術計画の立案が行われる	見取りやすい表示方法である	大ききや色、配置等を工夫した表示をする	
			知識・経験が不足している	ヘルプや辞書など知識・経験を補う機能を提供する	マニュアルの整備、勉強会の開催等、知識の共有化を行う
			用語や記載方法が不適切である 共通認識になっていない知識を要求する	標準的な用語・記載方法呼び出す機能を提供する 共通認識となるべき情報を周知する機能を提供する(情報の回収、指示板等)	業務上使用する用語や表現を標準化し、周知する マニュアルの整備、勉強会の開催等、知識の共有化を行う
5	判断を誤る	患者の状態を十分に把握しないまま手術計画が立案される	知識・経験が不足している		場面に応じた判断基準を明確にしておく
6	誤った計画を立てる	誤った計画に基づく手術が行われる	知識・経験が不足している	計画の枠組みを表示する機能を提供する 立案した計画を評価する機能を提供する	計画の枠組みを用意する
7	内容を誤る 表現が不適切である	・誤った情報に基づく手術の準備が行われる ・情報が不足したまま手術の準備が行われる ・誤った計画に基づく手術が行われる	入力時の操作性が悪い	入力を誤りにくい操作法を採用する	
			入力時の確認を怠る 知識・経験が不足している	確認を促す表示を行う 勉強会の開催等を行う	
8	内容を誤る 内容が不足する	・最適な手術の計画が立案されない ・手術に必要な準備が十分に行われない	思い違いによる		周辺情報も合わせて伝え、内容に矛盾がないか確認できるようにする
			口頭でのみ伝達している		重要度の高い情報は、情報システムによる伝達を行う

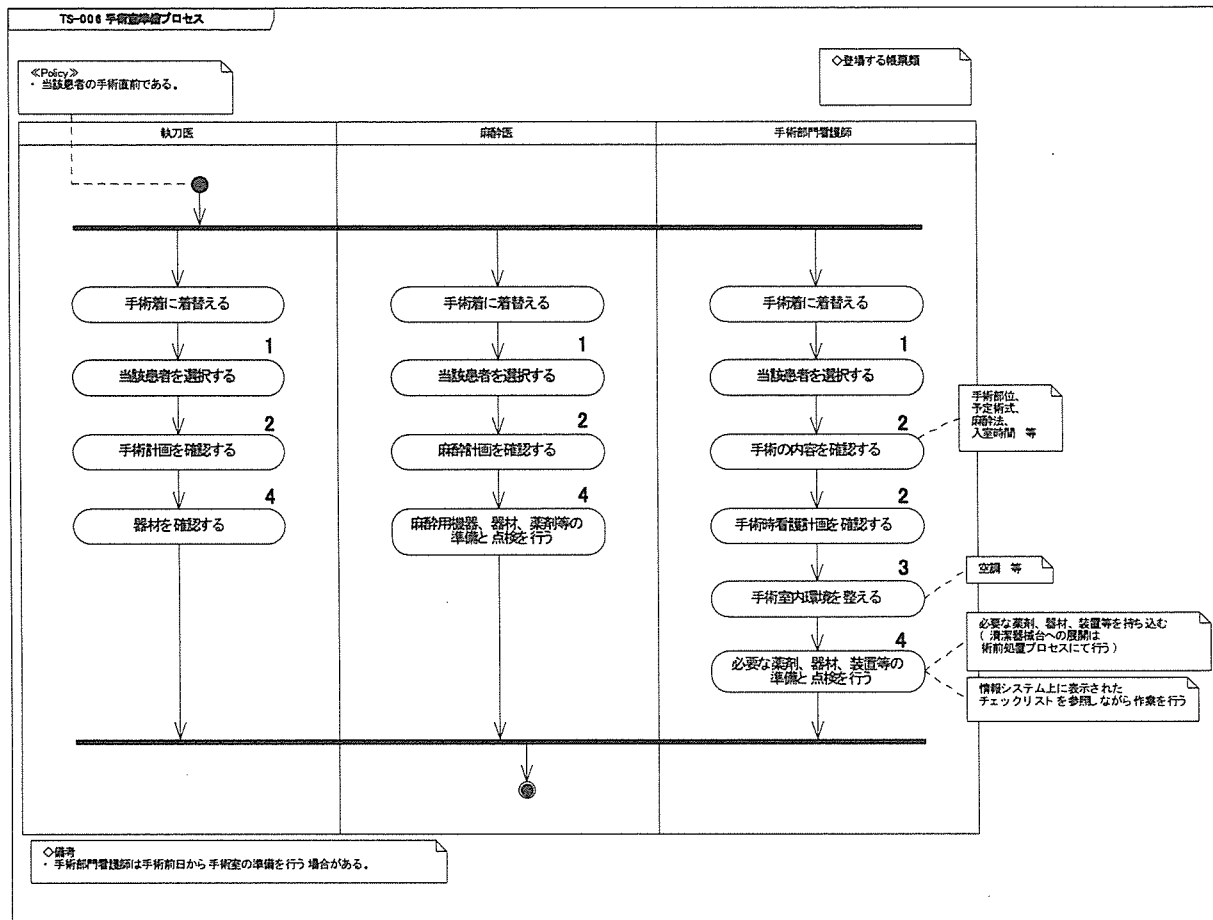
TS-005 術前訪問プロセス



TS-005 術前訪問プロセス(表)

No.	誤り	影響	課題	対策	
				情報システム	情報システム以外
1	本人確認を誤る	・当該患者に対して訪問時の説明、観察等を行うことができない ・他の患者に対して訪問時の説明、観察等が行われる	記憶のみに頼った本人確認をする	容易で確実性の高い照合方法を提供する(バーコード、ICタグ等の活用)	二重チェック、あるいはペアによるチェックを義務付ける
			不十分な情報で本人確認を行う	容易で確実性の高い照合方法を提供する(バーコード、ICタグ等の活用)	患者に氏名等の識別可能な情報を応えてもらう 二重チェック、あるいはペアによるチェックを義務付ける
	本人確認を怠る	作業手順を守らない		患者に氏名等の識別可能な情報を応えてもらう 作業手順を明確にし、徹底する	
2	内容を見落とす	病歴、アレルギー等、診療上の注意点を押さえた上で説明、観察等ができない	他の情報に埋もれてしまっている	あらかじめ操作目的に必要な情報に絞り込んで表示する	
	内容を見誤る		見誤りやすい表示方法である	操作目的に必要な情報を強調して表示する	
	確認を忘れる		不注意による	大ききや色、配置等を工夫した表示をする 注意喚起する表示を行う	作業漏れ防止のチェックリスト等を使用する
	確認を怠る		作業状況が不適切である	確認した旨の操作を要求し、それが完了しないと次に進めないよう制御する	他業務の割込を抑制する等、当該作業に集中できる環境を整える
	確認を怠る		作業手順を守らない	確認した旨の操作を要求し、それが完了しないと次に進めないよう制御する	作業手順を明確にし、徹底する
3	内容を見落とす	患者の状態を十分に把握した上で説明、観察等ができない	他の情報に埋もれてしまっている	あらかじめ操作目的に必要な情報に絞り込んで表示する	
	内容を見誤る		見誤りやすい表示方法である	操作目的に必要な情報を強調して表示する	
	確認を忘れる		不注意による	大ききや色、配置等を工夫した表示をする 注意喚起する表示を行う	作業漏れ防止のチェックリスト等を使用する
	確認を怠る		作業状況が不適切である	確認した旨の操作を要求し、それが完了しないと次に進めないよう制御する	他業務の割込を抑制する等、当該作業に集中できる環境を整える
	知るべきことを知ることができない		作業手順を守らない	確認した旨の操作を要求し、それが完了しないと次に進めないよう制御する	作業手順を明確にし、徹底する
	内容を理解できない		思考過程に合っていない表示方法である	利用者の目的に合ったビュー(情報の見え方)を提供する	
	内容を理解できない		知識・経験が不足している	ヘルプや辞書など知識・経験を補う機能を提供する	マニュアルの整備、勉強会の開催等、知識の共有化を行う
4	内容を見誤る	手術の内容に即した説明、観察等ができない	見誤りやすい表示方法である	大ききや色、配置等を工夫した表示をする	
	内容を理解できない		知識・経験が不足している	ヘルプや辞書など知識・経験を補う機能を提供する	マニュアルの整備、勉強会の開催等、知識の共有化を行う
	内容を理解できない		用語や記載方法が不適切である	標準的な用語・記載方法呼び出す機能を提供する	業務上使用する用語や表現を標準化し、周知する
5	誤って認識する	患者の理解が不十分なまま手術が行われる	受領時の確認を怠る		受領した内容の理解に誤りがないか医師に確認する
	内容を理解できない		情報の内容が難解である		患者に合わせた難易度で表現する
6	内容が不足する	患者の理解が不十分なまま手術が行われる	相手に遠慮している	情報システムにより情報を伝達しやすい環境を提供する	当事者間のコミュニケーションを密にし、伝えやすい環境をつくる
	内容を理解できない		相手に信頼していない	情報システムにより情報を伝達しやすい環境を提供する	当事者間のコミュニケーションを密にし、伝えやすい環境をつくる
7	異状を見落とす	・異状への対応が遅れる ・誤った観察結果に基づく手術計画が立案される	知識・経験が不足している		勉強会の開催等を行う
	誤認する		知識・経験が不足している		知識・経験を持った職員がサポートする 教育をする 知識・経験を持った職員がサポートする
8	誤って認識する	・異状への対応が遅れる ・患者の状態を十分に把握した上で手術計画の立案ができない	受領時の確認を怠る		受領した内容の理解に誤りがないか医師に確認する
	内容を理解できない		情報の内容が難解である		相手に合わせた難易度で表現する
9	内容を見誤る	・誤った情報に基づく手術計画の立案が行われる ・情報が不足したまま手術計画の立案が行われる	入力時の操作性が悪い	入力を誤りにくい操作法を採用する	
	内容が不足する		入力時の確認を怠る	確認を促す表示を行う	
	内容が不足する		知識・経験が不足している	内容の妥当性を検証するための機能を提供する	勉強会の開催等を行う
	内容が不足する		入力に十分な時間がかけられない	迅速に入力できるような操作性を実現する	入力代行者などの職員を配置する
	内容が不足する		作業環境に適合する入力機器を使用する		
	入力を見誤る		記憶していた内容を忘れてはいる	携帯端末やベッドサイド端末で情報の発生時に入力できるようにする	
9	入力を見誤る	・誤った情報に基づく手術計画の立案が行われる ・情報が不足したまま手術計画の立案が行われる	不注意による	注意喚起する表示を行う	作業漏れ防止のチェックリスト等を使用する
	入力を見誤る		作業状況が不適切である	当該業務が完了しないと次に進めないよう制御する	他業務の割込を抑制し、当該作業に集中できる状況を整える
	入力を見誤る		作業手順を守らない	当該業務が完了しないと次に進めないよう制御する	作業手順を明確にし、徹底する

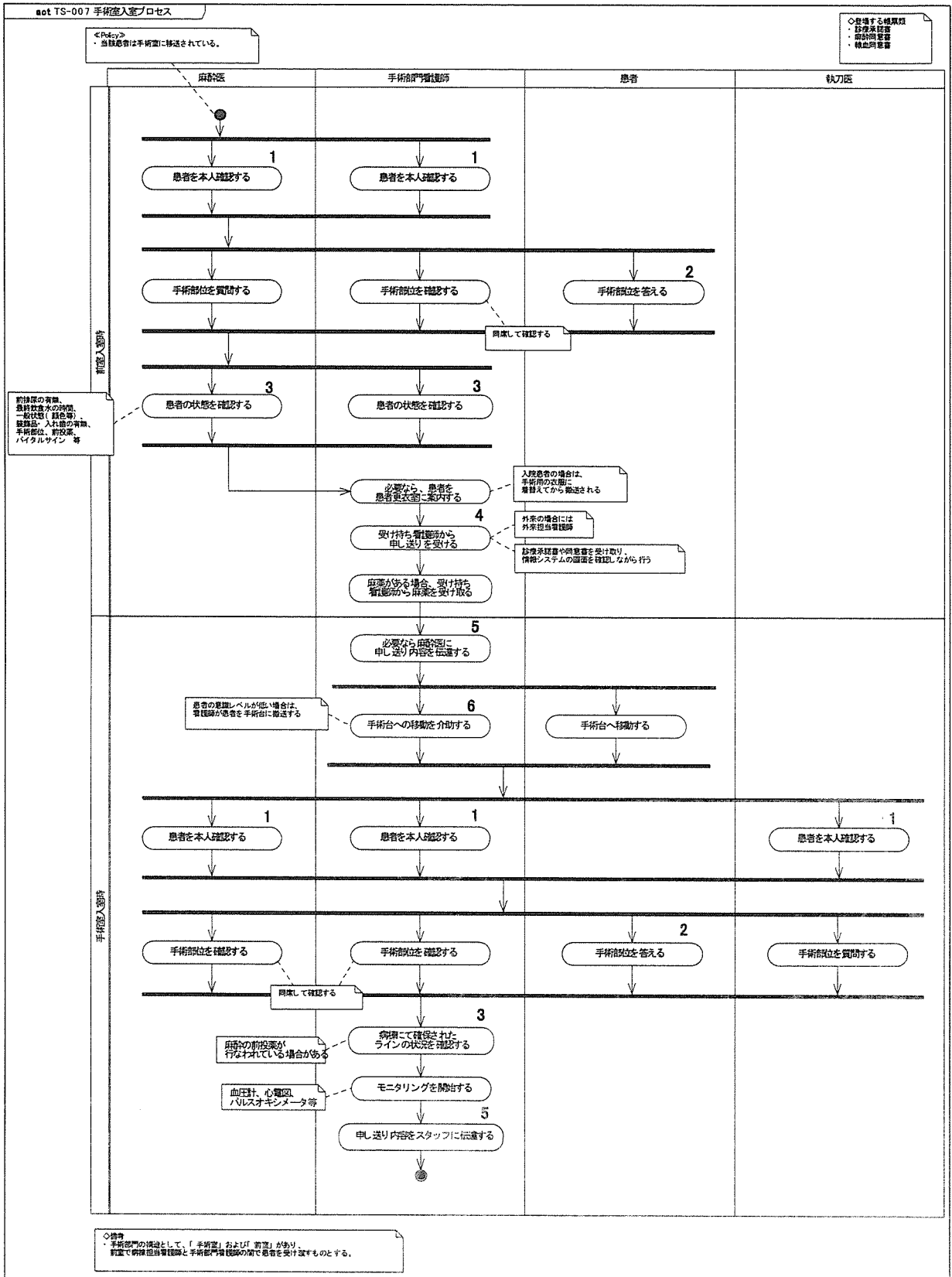
TS-006 手術室準備プロセス



TS-006 手術室準備プロセス(表)

No.	誤り	影響	原因	対策		
				情報システム	情報システム以外	
1	選択を誤る	目的の患者の手術内容が表示されない 他の患者の手術内容が表示される	類似した選択候補が複数表示されている	類似する候補との識別が可能な情報を合わせて表示する		
				特に類似した項目がある場合は、それに合わせた表現をする(同姓同名を知らせる等)		
				項目を選択した際に、より詳細な情報を表示し、確認を促す		
				選択時の操作性が悪い	選択を誤りにくい操作法を採用する	
			選択時の確認を怠る	選択結果が明確に分かるような表示方法を採用する		
2	内容を見誤る 内容を理解できない	手術の内容に即した部屋、薬剤、器材、装置等の準備ができない	見誤りやすい表示方法である	大きさや色、配置等を工夫した表示をする		
				知識・経験が不足している	ヘルプや辞書など知識・経験を補う機能を提供する	マニュアルの整備、勉強会の開催等、知識の共有化を行う
				用語や記載方法が不適切である	標準的な用語・記載方法呼び出す機能を提供する	業務上使用する用語や表現を標準化し、周知する
				共通認識になっていない知識を要求する	共通認識となるべき情報を周知する機能を提供する(情報の回覧、掲示板等)	マニュアルの整備、勉強会の開催等、知識の共有化を行う
3	準備・点検を怠る 準備・点検を忘れる 準備・点検を誤る	部屋が手術に適した環境にならない(温度、湿度、明るさ等)	作業手順を守らない		作業手順を明確にし、徹底する	
				不注意による	作業忘れ防止のチェックリスト等を使用する	
				作業状況が不適切である	他業務の割込を抑制し、当該作業に集中できる状況を整える	
				作業時の確認を怠る	作業手順を明確にし、徹底する	
4	準備・点検を怠る 準備・点検を忘れる 準備・点検を誤る	-薬剤、器材、装置等が不足する -器材、装置の整備が行われない	作業手順を守らない		作業手順を明確にし、徹底する	
				不注意による	作業忘れ防止のチェックリスト等を使用する	
				作業状況が不適切である	他業務の割込を抑制し、当該作業に集中できる状況を整える	
				作業時の確認を怠る	作業手順を明確にし、徹底する	

TS-007 手術室入室プロセス



TS-007 手術室入室プロセス(表)

No.	誤り	影響	原因	対策	
				情報システム	情報システム以外
1	本人確認を誤る	当該患者に対して手術を行うことができない ・他の患者に対して手術が行われる	記憶のみに頼った本人確認をする	容易で確実性の高い照合方法を提供する(バーコード、ICタグ等の活用)	二重チェック、あるいはベアによるチェックを義務付ける
			不十分な情報で本人確認を行う	容易で確実性の高い照合方法を提供する(バーコード、ICタグ等の活用)	患者に氏名等の識別可能な情報を添えてもらう 二重チェック、あるいはベアによるチェックを義務付ける
2	本人確認を怠る 内容を誤る	誤った部位に手術が行われる	作業手順を守らない		患者に氏名等の識別可能な情報を添えてもらう
			思い違いによる		作業手順を明確にし、徹底する 伝達された内容に誤りがないか受領者が確認する
3	異状を見落とす 誤認する	異状への対応が遅れる ・患者状態に適した対応ができない 誤った部位に手術が行われる	知識・経験が不足している		勉強会の開催等を行う
			知識・経験が不足している		知識・経験を持った職員がサポートする 教育をする 知識・経験を持った職員がサポートする
4	誤って認識する 内容を理解できない	患者状態に適した対応ができない	受領時の確認を怠る		指示された内容の理解に誤りがないか医師に確認する
			知識・経験が不足している		勉強会の開催等を行う
5	内容を誤る 内容が不足する 伝達を忘れる 伝達を怠る	患者状態に適した対応ができない	思い違いによる		周辺情報も合わせて伝え、内容に矛盾がないか確認できるようにする
			口頭でのみ伝達している		重要度の高い情報は、情報システムによる伝達を行う
			不注視による		作業遅れ防止のチェックリスト等を使用する
			作業状況が不適切である		他業務の制込を抑制し、当該作業に集中できる状況を整える
6	転倒・転落させる	患者の体に不要な負荷を与える	作業手順を守らない		作業手順を明確にし、徹底する
			不注意による		作業上の注意事項を周知する
			介助する人数が不足している		複数人で介助を行う 訓練を行う
			作業方法が不適切である		マニュアルを作成し、周知する